東京市銀座民友社　徳富蘇峰先生　侍史　／　京城府孝子町一七五　香山光郎

蘇峰先生

只今大毎紙上に光郎を御紹介くださつた文を拝讀致しました[[1]](#footnote-1)。誠にありがたく、御禮申し上げます。

是非とも世の中に役に立つ人間にならうと精々努力致して居ります。それ以外に先生の渝らざる御恩に御報い申上げる途はございませぬ。取りあへず右御禮まで。

　　昭和十五年四月二十八日　門生　香山光郎　再拜

1. 国会図書館に依頼して1940年4月の大阪毎日新聞および同紙朝鮮版を調査していただいたが、該当記事は見当たらなかった。 [↑](#footnote-ref-1)